

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 26 年 5 月 15 日 (2014.5.15)

【公開番号】特開 2012-222571 (P2012-222571A)
【公開日】平成 24 年 11 月 12 日 (2012.11.12)
【年通号数】公開・登録公報 2012-047
【出願番号】特願 2011-85651 (P2011-85651)
【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 3 月 28 日 (2014.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の通信経路を介して伝送された少なくとも第 1 の映像と第 2 の映像を合成して表示する映像表示システムにおける分配装置であって、

前記複数の通信経路の伝送レートの和に基づいて前記第 1 の映像と前記第 2 の映像の品質を決定する決定手段と、

前記複数の通信経路それぞれの伝送レートと前記決定手段により決定された品質とに応じて、前記複数の通信経路に前記第 1 の映像と前記第 2 の映像を分配する分配手段と、
を有することを特徴とする分配装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、前記第 1 の映像と前記第 2 の映像の品質が均質になるように、各映像の品質を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の分配装置。

【請求項 3】

前記各通信経路を介して伝送される映像のそれぞれに、宛先となる映像出力装置を示す情報が含まれることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の分配装置。

【請求項 4】

前記複数の通信経路の第 1 の通信経路の伝送レートが第 2 の通信経路の伝送レートよりも大きな場合、前記分配手段は、前記第 1 の映像と、前記第 2 の映像の一部とを前記第 1 の通信経路に分配することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載の分配装置。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記複数の通信経路の中で伝送レートが最小の通信経路に基づいて、各映像の品質を決定することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載の分配装置。

【請求項 6】

前記複数の通信経路を介して受信した映像を合成して表示する表示手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 5 の何れか 1 項に記載の分配装置。

【請求項 7】

前記第 1 の映像と前記第 2 の映像の品質は、解像度であることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の分配装置。

【請求項 8】

複数の通信経路を介して伝送された少なくとも第 1 の映像と第 2 の画像を合成して表示する映像表示システムにおける分配装置の映像分配方法であって、

決定手段が、前記複数の通信経路の伝送レートの和に基づいて前記第 1 の映像と前記第 2 の画像の品質を決定する工程と、

分配手段が、前記複数の通信経路それぞれの伝送レートと前記決定された品質とに応じて、前記複数の通信経路に前記第 1 の映像と前記第 2 の映像を分配する工程と、

を有することを特徴とする分配装置の映像分配方法。

【請求項 9】

請求項 1 乃至7の何れか 1 項に記載の分配装置と、映像出力装置とを有する映像表示システム。

【請求項 10】

コンピュータを請求項 1 乃至7の何れか 1 項に記載の分配装置として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明は、複数の通信経路を介して伝送された少なくとも第 1 の映像と第 2 の画像を合成して表示する映像表示システムにおける分配装置であって、前記複数の通信経路の伝送レートの和に基づいて前記第 1 の映像と前記第 2 の映像の品質を決定する決定手段と、前記複数の通信経路それぞれの伝送レートと前記決定手段により決定された品質とに応じて、前記複数の通信経路に前記第 1 の映像と前記第 2 の映像を分配する分配手段と、を有することを特徴とする。